

平成27年長崎市観光統計



長 崎 市

・観光客数

長崎市への観光客数は、長崎市が地理的に西の端に位置することに鑑み、長崎市を通過して他都市へ移動する者が少ないと推測し、交通機関別の入込客数に基づき作成している。

長崎市への入込交通機関として、鉄道、自動車、船舶及び長崎空港に到着する航空機を加え、各交通機関別の入込客数を基に、月ごとの観光客割合を考慮して推計している。

・宿泊客数・日帰り客数

宿泊客数は市内主要宿泊施設における宿泊客数実績の前年比伸び率を基に推計しており、日帰り客数については全体の観光客数から宿泊客数を減じて算出している。

・個人客数・団体客数（一般・学生）

団体客数（一般・学生）は市内主要観光施設における団体客数（一般・学生）の前年比伸び率を基に推計しており、個人客数については全体の観光客数から団体客数を減じて算出している。

・外国人延べ宿泊客数（国・地域別）

市内宿泊施設における外国人宿泊客数実績に基づき推計している。

・MICE統計（MICE件数・MICE参加人員）

一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会において、MICE受入施設への聞き取り調査等に基づき算出している。

・観光消費額・経済波及効果

一般観光客の観光消費額は、観光動向調査により算出した宿泊・日帰り別の観光消費単価を3年平均して、宿泊・日帰り別の観光客数に乗じて算出している。

学生観光客の観光消費額は、「教育旅行年報」（日本修学旅行協会発行）における調査データを元に宿泊・日帰り別の観光消費単価を、宿泊・日帰り別の観光客数に乗じて算出している。

また、経済波及効果については、「長崎県産業連関表」に基づき算出している。

目 次

1	平成27年の観光動向	1
2	観光統計総括表	5
3	観光客数・観光消費額の推移	6
4	月別観光客数	8
5	個人客・団体客の推移	9
6	宿泊客・日帰り客の推移	10
7	交通機関別観光客数の推移	11
8	外国人延べ宿泊者数の推移	12
9	国・地域別外国人延べ宿泊者数	13
10	MICE統計	14
11	経済波及効果	16
— 参考資料 —		
1	観光客数の推移	18
2	主要観光施設の入場者数	19
3	主要イベントの集客数及び経済波及効果	19
4	宿泊施設の状況	20
5	クルーズ客船乗客・乗務員数	21

1 平成27年の観光動向

(1) 全国の観光動向

日本人国内延べ旅行者数			
	6億6,293万人	前年同期比	0.5%増(338万人増)
うち宿泊旅行	3億3,949万人	前年同期比	4.1%増(1,345万人増)
日帰り旅行	3億2,343万人	前年同期比	3.0%減(1,009万人減)
日本人国内旅行消費額			
	21.7兆円	前年同期比	8.3%増(約1.7兆円増)
うち宿泊旅行	16.6兆円	前年同期比	9.4%増(約1.4兆円増)
日帰り旅行	5.1兆円	前年同期比	4.8%増(2,344億円増)
日本人国内旅行1人あたり旅行単価			
	32,764円	前年同期比	7.7%増(2,352円増)
うち宿泊旅行	48,899円	前年同期比	5.1%増(2,361円増)
日帰り旅行	15,829円	前年同期比	8.1%増(1,181円増)

平成26年は、同年4月の消費税増税（5%から8%へ引き上げ）の影響により、1月から3月までの旅行消費額は駆け込み需要で前年同期比を上回ったものの、その後消費の落ち込みが続いた。平成27年は、その反動や秋のシルバーウィーク、宿泊施設の稼働率の向上に伴う料金単価の上昇等により旅行消費額が増加したと考えられる。

（出典）観光庁「旅行・観光消費動向調査」平成27年年間値（速報）

【参考】

・台風発生数等

	平成27年	平成26年	平年値
台風発生数	27	22	25.6
台風上陸数	4	4	2.7
全国接近数	14	12	11.4
九州北部接近数	4	5	3.2

（出典）気象庁「2015年（平成27年）の台風について」

・レギュラーガソリン店頭現金価格（全国平均）

平成26年1月6日時点で158.3円であったが、価格は上昇して同年7月14日に169.9円でピークに達した。その後、価格は下がり始め、平成27年2月9日に133.5円まで下がった。再び価格は上昇して同年7月6日に145.2円となったが、その後は低下を続け平成28年2月29日時点で112.5円となった。

（出典）資源エネルギー庁「石油製品価格調査」

訪日外客数

1,973万7,400人 前年比47.1%増(約632.4万人増)

平成27年に日本を訪れた外国人(訪日外客数)は1,973万7,400人で、過去最高となった。これは、クルーズ船の寄港増加、航空路線の拡大、燃油サーチャージの値下がりによる航空運賃の低下、これまでの継続的な訪日旅行プロモーションによる訪日旅行需要の拡大が主な要因で、円安による割安感の定着、ビザの大幅緩和、消費税免税制度の拡充等も増加を後押ししたと考えられている。

(出典) 日本政府観光局(JNTO)2015年年間推計値

外国人延べ宿泊者数(国籍(出身地)別)

6,117万6,500人泊 前年比45.4%増(約1,910.7万人泊増)

国・地域別(市場別)訪日外客数は、中国が前年比107.3%増の499万3,800人で過去最高となり、全体の構成比でも25.3%と最大市場となった。そのほか主要20市場のうち、ロシアを除く19市場が年間での最高記録を更新した。

また、国籍(出身地別)外国人延べ宿泊者数では、中国が前年比111.1%増したほか、フィリピンが同59.3%増、韓国が同56.6%増、香港が同54.4%増するなど、大幅に増加し、総数では前年比45.4%増の約6,118万人となった。

(出典) 観光庁「宿泊旅行統計調査」平成27年年間値(速報)

訪日外国人旅行消費額

3兆4,771億円 前年比71.5%増(1兆4,493億円増)

訪日外国人旅行者1人あたり旅行支出

17万6,168円 前年比16.5%増(24,994円増)

訪日外国人の旅行消費額は、訪日外国人旅行者数、1人あたりの旅行支出がともに増加したことにより大幅に増加した。特に1人あたりの旅行支出が他の国籍・地域に比べて高い中国からの旅行者数が2倍以上に増加したことが旅行支出の増加につながっている。

(出典) 観光庁「訪日外国人消費動向調査」平成27年年間値(速報)

(2) 長崎市の観光動向

観光客数

669万3,800人【過去最高】 前年比6.1%増(38.7万人増)

①宿泊客数 287万9,800人(前年比5.0%増)

日帰り客数 381万4,000人(前年比7.0%増)

②個人客数 565万3,900人(前年比4.9%増)

団体客数 103万9,900人(前年比13.4%増)

〔一般団体客数 74万2,600人(前年比17.5%増)

〔学生団体客数(修学旅行生) 29万7,300人(前年比4.2%増)

外国人延べ宿泊客数

33万8,282人【過去最高】 前年比59.2%増(約12.6万人増)

クルーズ客船入港数、乗客・乗務員数

入港数 131隻【過去最高】 前年比74.7%増(56隻増)

乗客・乗務員数 43万4,543人【過去最高】
前年比118.3%増(約23.6万人増)

〔国内クルーズ船 入港数 2隻 前年比33.3%減(1隻減)

乗客・乗務員数 1,585人

前年比12.3%減(223人減)

〔国際クルーズ船 入港数 129隻【過去最高】

前年比79.2%増(57隻増)

乗客・乗務員数 43万2,958人【過去最高】

前年比119.5%増(約23.6万人増)

観光消費額

1,368億3,446万円【過去最高】 前年比10.1%増(約125億円増)

経済波及効果(長崎県内)

2,151億円【過去最高】 前年比10.9%増(212億円増)

観光客1人あたり市内観光消費額

平均 20,442円 前年比3.7%増(729円増)

宿泊客 29,604円 前年比4.8%増(1,368円増)

日帰り客 13,524円 前年比2.8%増(366円増)

平成27年の長崎市の観光客数は、過去最高であった昨年の630万6,800人を更新し、前年比38万7千人増(6.1%増)の669万3,800人となった。

また、宿泊客数は287万9,800人、日帰り客数は381万4,000人で、宿泊・日帰りともに前年を上回る観光客数となった。さらに、団体客数についても、一般団体客数は前年比

17. 5%増の74万2,600人、学生団体客数（修学旅行生数）は前年比4.2%増の29万7,300人でともに増加した。

外国人延べ宿泊客数については、前年比12万5,758人増（59.2%増）の33万8,282人となり、過去最高となった。国・地域別に見ると、アジア地域が67.2%を占め、前年と同じく上位3か国は韓国、台湾、中国となっており、3か国で約55%を占めている。

平成27年の観光消費額は、観光客数の増に加え、観光客1人あたり観光消費額の増により、前年比約125億円増（10.1%増）で過去最高の1,368億3,446万円となった。また、長崎県内への経済波及効果についても前年比212億円増（10.9%増）の2,151億円で過去最高となった。

以上の観光動向に影響を与えた要因を以下のとおり分析した。

・「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の世界文化遺産登録

平成27年7月に「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」がユネスコの世界文化遺産への登録が決定した。これに伴い積極的な情報発信を行っているのに加え、各種メディアで取り上げられる機会が増えたことで誘客に繋がっていると考えられる。観光動向調査によると、「世界遺産めぐり（明治日本の産業革命遺産）」を長崎来訪の主目的と回答した観光客の割合が10.5%と前回調査（平成25年度）から9ポイント増加している。

また、構成資産である旧グラバー住宅（グラバー園）や端島（端島見学施設）の入込客状況も前年を上回っている。

・クルーズ客船の入港隻数増加

長崎港へのクルーズ客船の入港実績が前年比74.7%増の131隻となり、大幅な増加となった。特に中国からの乗客が前年比78.1%増の約24.5万人となり前年を大幅に上回った。

・国体開催の反動減によるMICE参加者数の減少

平成26年は長崎県内ではがんばらんば国体・大会が開催され、MICE参加者数の大幅な増加に寄与したが、平成27年はこの反動減により、年間のMICE参加者数が約33.5万人と前年比35.3%減した。

2 観光統計総括表

【単位：人、億円、％】

		平成26年	平成27年	【単位：人、億円、％】	
				構成比	前年比
観光客数		6,306,800	6,693,800	100.0	6.1
旅行形態別	個人客数	5,389,400	5,653,900	84.5	4.9
	団体客数	917,400	1,039,900	15.5	13.4
	一般	632,200	742,600	71.4	17.5
	学生	285,200	297,300	28.6	4.2
宿泊の有無別	宿泊客数	2,741,500	2,879,800	43.0	5.0
	日帰り客数	3,565,300	3,814,000	57.0	7.0
交通機関別	JR	1,285,800	1,347,700	20.1	4.8
	自動車	3,979,300	4,028,300	60.2	1.2
	船舶	358,500	600,600	9.0	67.5
	航空機	683,200	717,200	10.7	5.0
観光消費額		1,243	1,368		10.1
経済波及効果		1,939	2,151		10.9

3 観光客数・観光消費額の推移

【単位：人、千円、％】

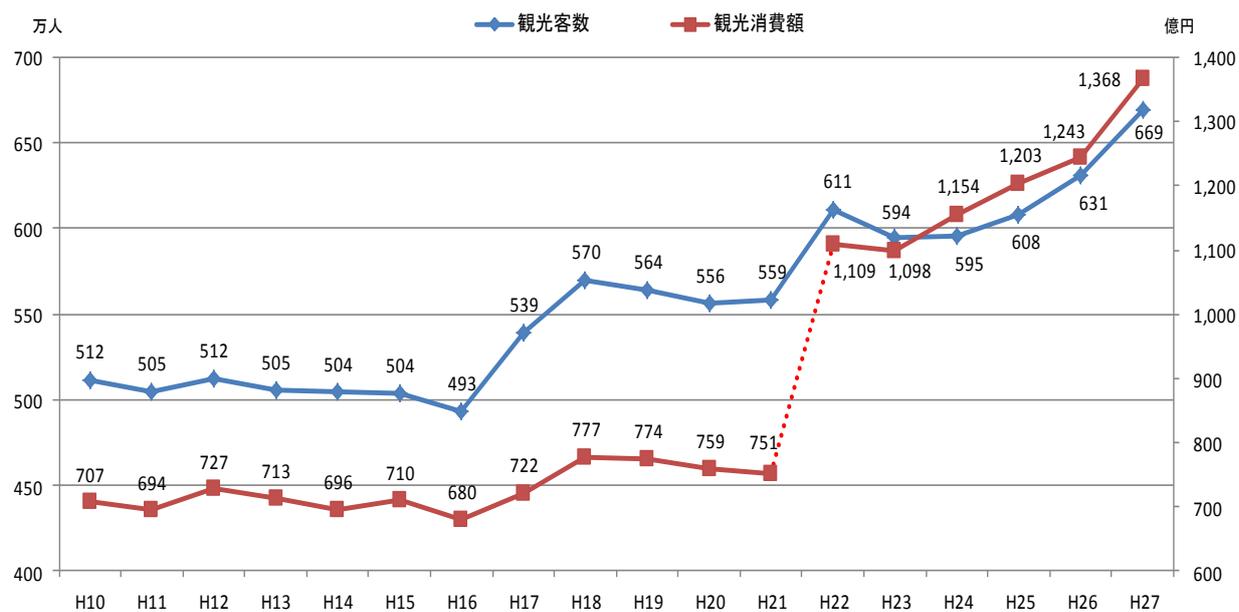
年	観光客数	対前年増減	前年比	観光消費額	対前年増減	前年比
平成10年	5,117,700	△ 100,300	△1.9	70,698,413	△ 6,583,932	△8.5
平成11年	5,047,800	△ 69,900	△1.4	69,384,935	△ 1,313,478	△1.9
平成12年	5,123,700	75,900	1.5	72,711,032	3,326,097	4.8
平成13年	5,052,600	△ 71,100	△1.4	71,334,560	△ 1,376,472	△1.9
平成14年	5,043,200	△ 9,400	△0.2	69,553,065	△ 1,781,495	△2.5
平成15年	5,037,500	△ 5,700	△0.1	71,012,330	1,459,265	2.1
平成16年	4,934,700	△ 102,800	△2.0	68,043,311	△ 2,969,019	△4.2
平成17年	5,393,500	458,800	9.3	72,150,208	4,106,897	6.0
平成18年	5,699,300	305,800	5.7	77,721,719	5,571,511	7.7
平成19年	5,640,900	△ 58,400	△1.0	77,422,055	△ 299,664	△0.4
平成20年	5,559,500	△ 81,400	△1.4	75,890,453	△ 1,531,602	△2.0
平成21年	5,585,600	26,100	0.5	75,101,615	△ 788,838	△1.0
平成22年	6,108,300	522,700	9.4	(81,189,235) 110,880,935	(6,087,620) 35,779,320	(8.1) 47.6
平成23年	5,944,700	△163,600	△2.7	(79,296,173) 109,766,697	(△1,893,062) △ 1,114,238	(△2.3) △1.0
平成24年	5,952,900	8,200	0.1	(80,441,679) 115,446,919	(1,145,506) 5,680,222	(1.4) 5.2
平成25年	6,078,000	125,100	2.1	(83,099,360) 120,320,106	(2,657,681) 4,873,187	(3.3) 4.2
平成26年	6,306,800	228,800	3.8	(85,527,640) 124,323,000	(2,428,280) 4,002,894	(2.9) 3.3
平成27年	6,693,800	387,000	6.1	(90,418,408) 136,834,458	(4,890,768) 12,511,458	(5.7) 10.1

※ 観光消費額は、平成22年から次のとおり基礎数値を見直して算定している。

(旧) 平成12年度の一泊宿泊時の平均消費額 (新) 連泊を考慮した宿泊客全体の平均消費額

なお、(旧)の基礎数値にもとづく観光消費額を()で表示する。

図1 観光客数・観光消費額の推移



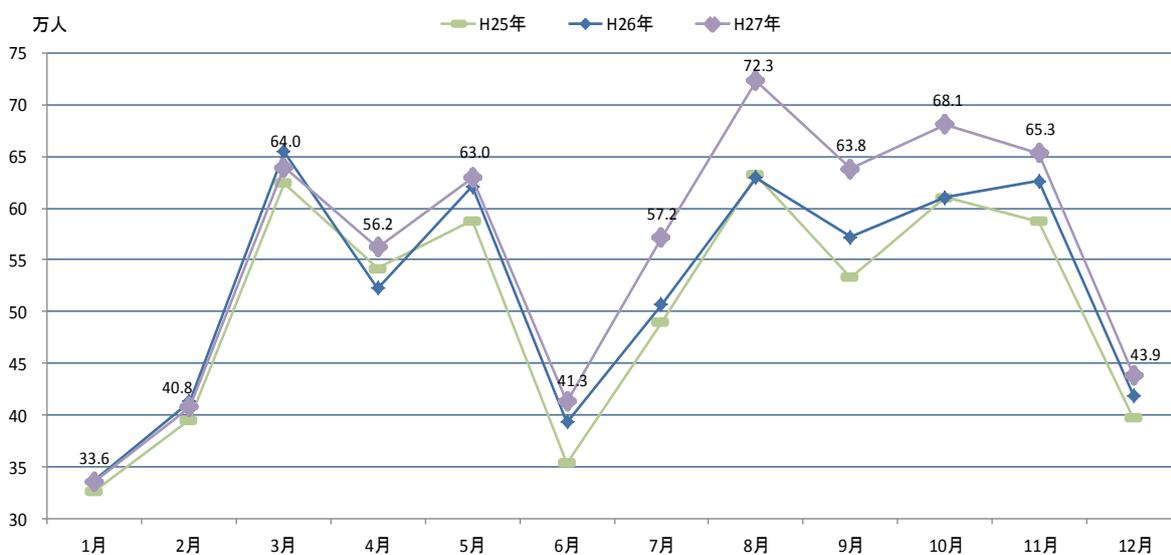
4 月別観光客数

【単位：人、％】

月	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	構成比	
				構成比	前年比
1 月	326,600	337,600	335,800	5.0	△0.5
2 月	395,200	412,900	407,800	6.1	△1.2
3 月	624,500	654,900	639,500	9.6	△2.4
4 月	541,600	522,800	562,100	8.4	7.5
5 月	587,800	620,800	629,500	9.4	1.4
6 月	353,100	393,200	412,600	6.2	4.9
7 月	489,500	506,800	571,700	8.5	12.8
8 月	632,200	629,700	723,200	10.8	14.9
9 月	533,000	572,100	638,200	9.5	11.6
10 月	610,100	610,400	681,300	10.2	11.6
11 月	587,400	626,500	653,200	9.8	4.3
12 月	397,000	419,100	438,900	6.6	4.7
計	6,078,000	6,306,800	6,693,800	100.0	6.1

※ 構成比については、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない。

図2 月別観光客数

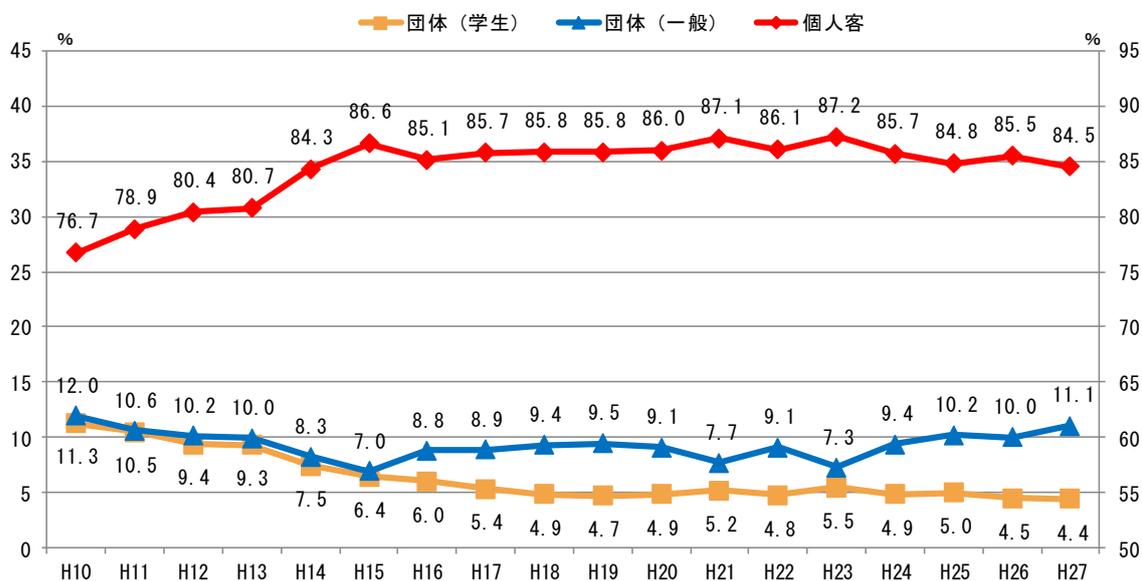


5 個人客・団体客の推移

【単位：人、％】

年	個人客		団体客		一般		学生	
	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
平成10年	3,926,800	0.6	1,190,900	△9.4	613,400	△12.6	577,500	△5.7
平成11年	3,981,400	1.4	1,066,400	△10.5	536,000	△12.6	530,400	△8.2
平成12年	4,120,800	3.5	1,002,900	△5.9	521,700	△2.7	481,200	△9.3
平成13年	4,079,900	△1.0	972,700	△3.0	502,800	△3.6	469,900	△2.3
平成14年	4,249,400	4.2	793,800	△18.4	416,800	△17.1	377,000	△19.8
平成15年	4,362,700	2.7	674,800	△15.0	350,500	△15.9	324,300	△14.0
平成16年	4,200,800	△3.7	733,900	8.8	435,400	24.2	298,500	△8.0
平成17年	4,624,300	10.1	769,200	4.8	480,500	10.4	288,700	△3.3
平成18年	4,889,300	5.7	810,000	5.3	533,000	10.9	277,000	△4.1
平成19年	4,839,000	△1.0	801,900	△1.0	535,500	0.5	266,400	△3.8
平成20年	4,779,800	△1.2	779,700	△2.8	508,000	△5.1	271,700	2.0
平成21年	4,863,800	1.8	721,800	△7.4	430,500	△15.3	291,300	7.2
平成22年	5,256,900	8.1	851,400	18.0	558,300	29.7	293,100	0.6
平成23年	5,182,900	△1.4	761,800	△10.5	434,000	△22.3	327,800	11.8
平成24年	5,102,100	△1.6	850,800	11.7	560,300	29.1	290,500	△11.4
平成25年	5,154,000	1.0	924,000	8.6	620,500	10.7	303,500	4.5
平成26年	5,389,400	4.6	917,400	△0.7	632,200	1.9	285,200	△6.0
平成27年	5,653,900	4.9	1,039,900	13.4	742,600	17.5	297,300	4.2

図3 個人客・団体客（構成比）の推移

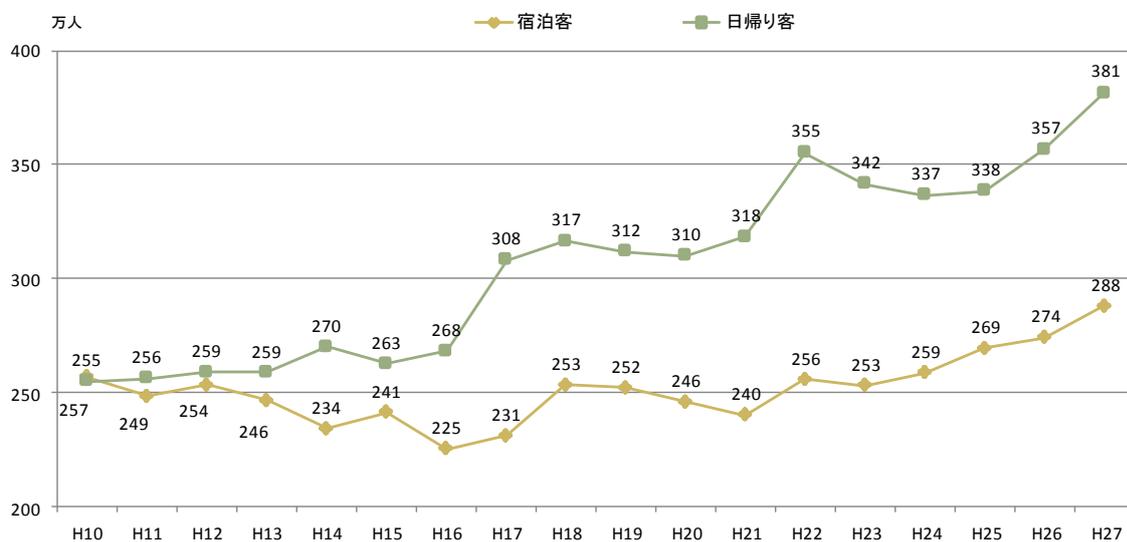


6 宿泊客・日帰り客の推移

【単位：人、％】

年	宿泊客			日帰り客		
	人数	前年比	構成比	人数	前年比	構成比
平成 10 年	2,567,300	△9.0	50.2	2,550,400	6.4	49.8
平成 11 年	2,485,200	△3.2	49.2	2,562,600	0.5	50.8
平成 12 年	2,535,000	2.0	49.5	2,588,700	1.0	50.5
平成 13 年	2,464,600	△2.8	48.8	2,588,000	0.0	51.2
平成 14 年	2,342,400	△5.0	46.4	2,700,800	4.4	53.6
平成 15 年	2,412,000	3.0	47.9	2,625,500	△2.8	52.1
平成 16 年	2,253,700	△6.6	45.7	2,681,000	2.1	54.3
平成 17 年	2,311,400	2.6	42.9	3,082,100	15.0	57.1
平成 18 年	2,533,600	9.6	44.5	3,165,700	2.7	55.5
平成 19 年	2,521,500	△0.5	44.7	3,119,400	△1.5	55.3
平成 20 年	2,460,100	△2.4	44.3	3,099,400	△0.6	55.7
平成 21 年	2,401,700	△2.4	43.0	3,183,900	2.7	57.0
平成 22 年	2,557,700	6.5	41.9	3,550,600	11.5	58.1
平成 23 年	2,529,300	△1.1	42.5	3,415,400	△3.8	57.5
平成 24 年	2,586,800	2.3	43.5	3,366,100	△1.4	56.5
平成 25 年	2,694,100	4.1	44.3	3,383,900	0.5	55.7
平成 26 年	2,741,500	1.8	43.5	3,565,300	5.4	56.5
平成 27 年	2,879,800	5.0	43.0	3,814,000	7.0	57.0

図4 宿泊客・日帰り客の推移



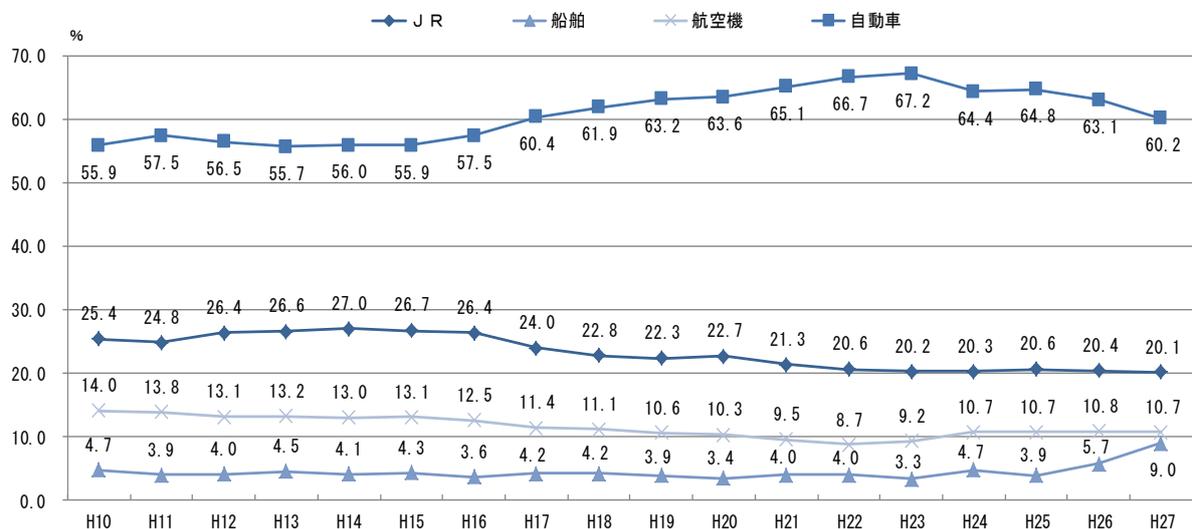
7 交通機関別観光客数の推移

【単位：人、％】

年	J R		自動車		船舶		航空機	
	観光客数	前年比	観光客数	前年比	観光客数	前年比	観光客数	前年比
平成10年	1,298,500	△3.8	2,861,300	△1.0	239,300	2.2	718,600	△3.2
平成11年	1,251,100	△3.7	2,901,400	1.4	198,300	△17.1	697,000	△3.0
平成12年	1,350,400	7.9	2,894,000	△0.3	206,600	4.2	672,700	△3.5
平成13年	1,344,800	△0.4	2,812,900	△2.8	229,300	11.0	665,600	△1.1
平成14年	1,361,400	1.2	2,822,400	0.3	204,400	△10.9	655,000	△1.6
平成15年	1,346,800	△1.1	2,815,500	△0.2	216,200	5.8	659,000	0.6
平成16年	1,302,300	△3.3	2,836,300	0.7	179,600	△16.9	616,500	△6.4
平成17年	1,294,600	△0.6	3,258,400	14.9	225,900	25.8	614,600	△0.3
平成18年	1,297,500	0.2	3,530,100	8.3	239,200	5.9	632,500	2.9
平成19年	1,260,200	△2.9	3,566,000	1.0	219,400	△8.3	595,300	△5.9
平成20年	1,262,500	0.2	3,533,800	△0.9	191,400	△12.8	571,800	△3.9
平成21年	1,191,600	△5.6	3,639,000	3.0	222,100	16.0	532,900	△6.8
平成22年	1,260,400	5.8	4,074,700	12.0	242,200	9.0	531,000	△0.4
平成23年	1,201,900	△4.6	3,994,900	△2.0	198,300	△18.1	549,600	3.5
平成24年	1,207,900	0.5	3,832,000	△4.1	278,300	40.3	634,700	15.5
平成25年	1,253,900	3.8	3,938,700	2.8	236,500	△15.0	648,900	2.2
平成26年	1,285,800	2.5	3,979,300	1.0	358,500	51.6	683,200	5.3
平成27年	1,347,700	4.8	4,028,300	1.2	600,600	67.5	717,200	5.0

※船舶の観光客数のうちクルーズ客船の乗客・乗務員数については21ページを参照

図5 交通機関別観光客数（構成比）の推移

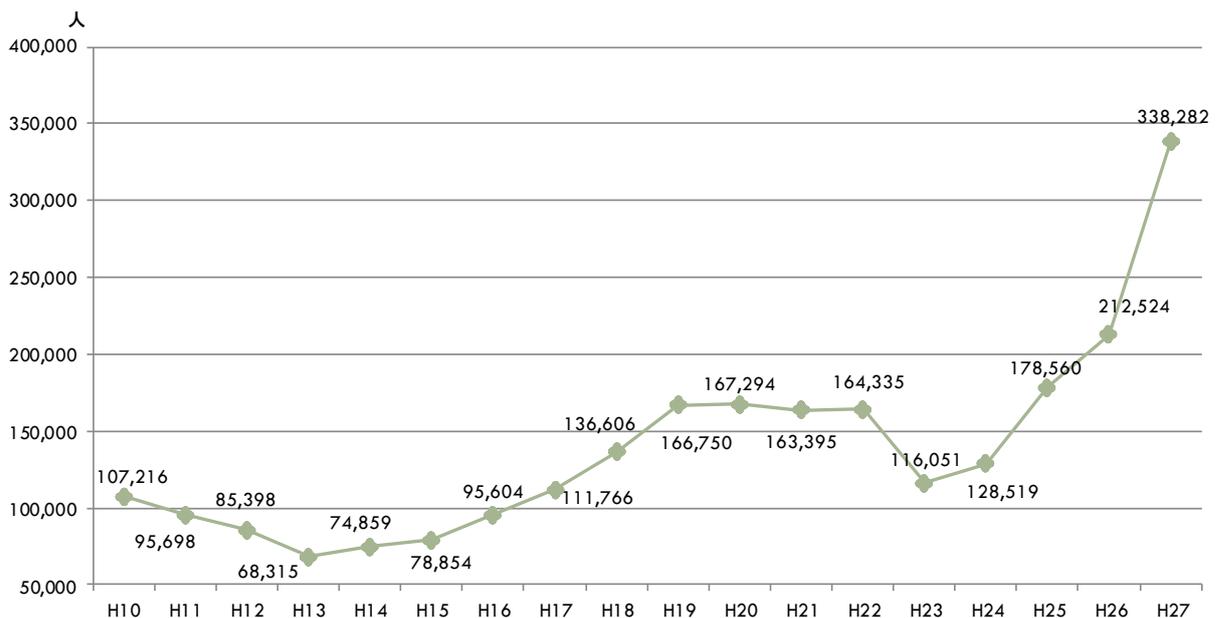


8 外国人延べ宿泊者数の推移

【単位：人、％】

年	外国人延べ宿泊者数	前年比
平成 10 年	107,216	17.8
平成 11 年	95,698	△ 10.7
平成 12 年	85,398	△ 10.8
平成 13 年	68,315	△ 20.0
平成 14 年	74,859	9.6
平成 15 年	78,854	5.3
平成 16 年	95,604	21.2
平成 17 年	111,766	16.9
平成 18 年	136,606	22.2
平成 19 年	166,750	22.1
平成 20 年	167,294	0.3
平成 21 年	163,395	△ 2.3
平成 22 年	164,335	0.6
平成 23 年	116,051	△ 29.4
平成 24 年	128,519	10.7
平成 25 年	178,560	38.9
平成 26 年	212,524	19.0
平成 27 年	338,282	59.2

図 6 外国人延べ宿泊者数の推移



9 国・地域別外国人延べ宿泊者数

【単位：人、％】

順位	平成 25 年		平成 26 年		平成 27 年			
	国・地域	推 計	国・地域	推 計	国・地域	推 計	構成比	前年比
1	韓国	60,539	韓国	70,946	韓国	95,289	28.2	34.3
2	台湾	28,175	台湾	38,100	台湾	48,906	14.5	28.4
3	中国	16,466	中国	18,809	中国	41,487	12.3	120.6
4	アメリカ	9,776	シンガポール	8,857	アメリカ	11,584	3.4	37.7
5	香港	4,525	アメリカ	8,411	タイ	10,970	3.2	41.2
6	シンガポール	4,434	タイ	7,767	シンガポール	9,421	2.8	6.4
7	イギリス	3,064	香港	7,016	香港	8,569	2.5	22.1
8	タイ	3,050	オーストラリア	4,429	オーストラリア	4,472	1.3	1.0
9	ノルウェー	2,745	イギリス	3,129	イギリス	4,308	1.3	37.7
10	オーストラリア	2,549	フランス	2,310	フランス	3,141	0.9	36.0
11	ドイツ	2,187	オランダ	2,071	ドイツ	2,901	0.9	87.4
12	フランス	1,689	ドイツ	1,548	マレーシア	2,506	0.7	168.0
13	オランダ	1,268	カナダ	1,448	オランダ	2,502	0.7	20.8
14	カナダ	1,112	ニュージーランド	939	カナダ	2,234	0.7	54.3
15	フィリピン	878	マレーシア	935	フィリピン	1,515	0.4	67.6
-	その他	36,103	その他	35,809	その他	88,477	26.2	147.1
計		178,560		212,524		338,282	100.0	59.2

※ 構成比については、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない。

10 MICE統計

(1) 長崎県内以上の大会・会議の開催件数及び参加人員

【単位：件、人】

年	件数	参加人員	
平成 18 年	982	336,154	
平成 19 年	993	317,632	
平成 20 年	986	343,157	
平成 21 年	1,034	369,368	
平成 22 年	1,047	362,067	
平成 23 年	1,022	336,968	
平成 24 年	1,049	392,078	うちスポーツコンベンション 304 件 201,889 人
平成 25 年	1,071	366,366	うちスポーツコンベンション 303 件 188,239 人
平成 26 年	1,019	517,487	うちスポーツコンベンション 222 件 360,228 人
平成 27 年	1,480	334,690	うちスポーツコンベンション 234 件 135,460 人

(2) 規模別の開催件数

【単位：件、%】

規模（人数ベース）	件数			
	平成 26 年	平成 27 年	構成比	前年比
100 人未満	408	774	52.3	89.7
100 人以上 ～ 300 人未満	368	451	30.5	22.6
300 人以上 ～ 500 人未満	100	104	7.0	4.0
500 人以上 ～ 1,000 人未満	80	80	5.4	0.0
1,000 人以上 ～ 2,000 人未満	40	48	3.2	20.0
2,000 人以上	23	23	1.6	0.0
計	1,019	1,480	100.0	45.2

【単位：件、人、%】

規模	件数			参加人員		
	平成 26 年	平成 27 年	構成比	平成 26 年	平成 27 年	構成比
県内大会	721	1,017	68.7	174,177	203,390	60.8
九州大会	109	218	14.7	27,293	48,633	14.5
西日本大会	15	27	1.8	9,782	7,016	2.1
全国大会	160	194	13.1	298,243	61,827	18.5
国際大会	14	24	1.6	7,992	13,824	4.1
計	1,019	1,480	100.0	517,487	334,690	100.0

※ 構成比については、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない。

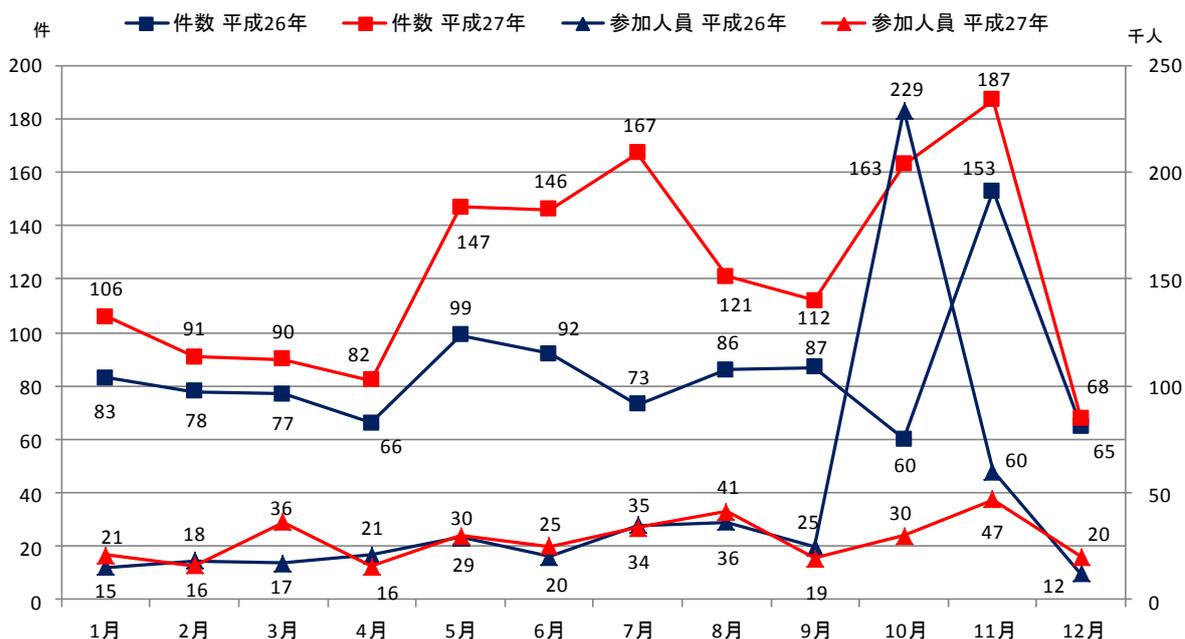
(3) 月別の開催件数及び参加人員

【単位：件、人、％】

月	件数			参加人員		
	平成 26 年	平成 27 年	構成比	平成 26 年	平成 27 年	構成比
1 月	83	106	7.2	15,340	20,989	6.3
2 月	78	91	6.1	18,150	16,107	4.8
3 月	77	90	6.1	17,108	36,287	10.8
4 月	66	82	5.5	21,006	15,579	4.7
5 月	99	147	9.9	29,161	29,761	8.9
6 月	92	146	9.9	20,111	24,868	7.4
7 月	73	167	11.3	34,689	33,566	10.0
8 月	86	121	8.2	36,360	41,203	12.3
9 月	87	112	7.6	24,716	19,347	5.8
10 月	60	163	11.0	228,849	29,912	8.9
11 月	153	187	12.6	59,920	46,795	14.0
12 月	65	68	4.6	12,077	20,276	6.1
計	1,019	1,480	100.0	517,487	334,690	100.0

※ 構成比については、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない。

図 7 月別の開催件数及び参加人員



11 経済波及効果

直接効果から間接2次波及効果までを合計した総合効果2,151億円が、「平成27年に長崎市を訪れた観光客」の経済波及効果であり、長崎市を中心とした長崎県内に対して、直接効果（＝県内最終需要）1,235億円の1.74倍の経済波及効果を及ぼすものと推測できる。

雇用効果をみると、就業誘発効果は全体で30,749人と推計され、産業部門別で効果が大きいのは「飲食店（13,359人）」、「商業（5,591人）」、「宿泊業（4,259人）」などである。

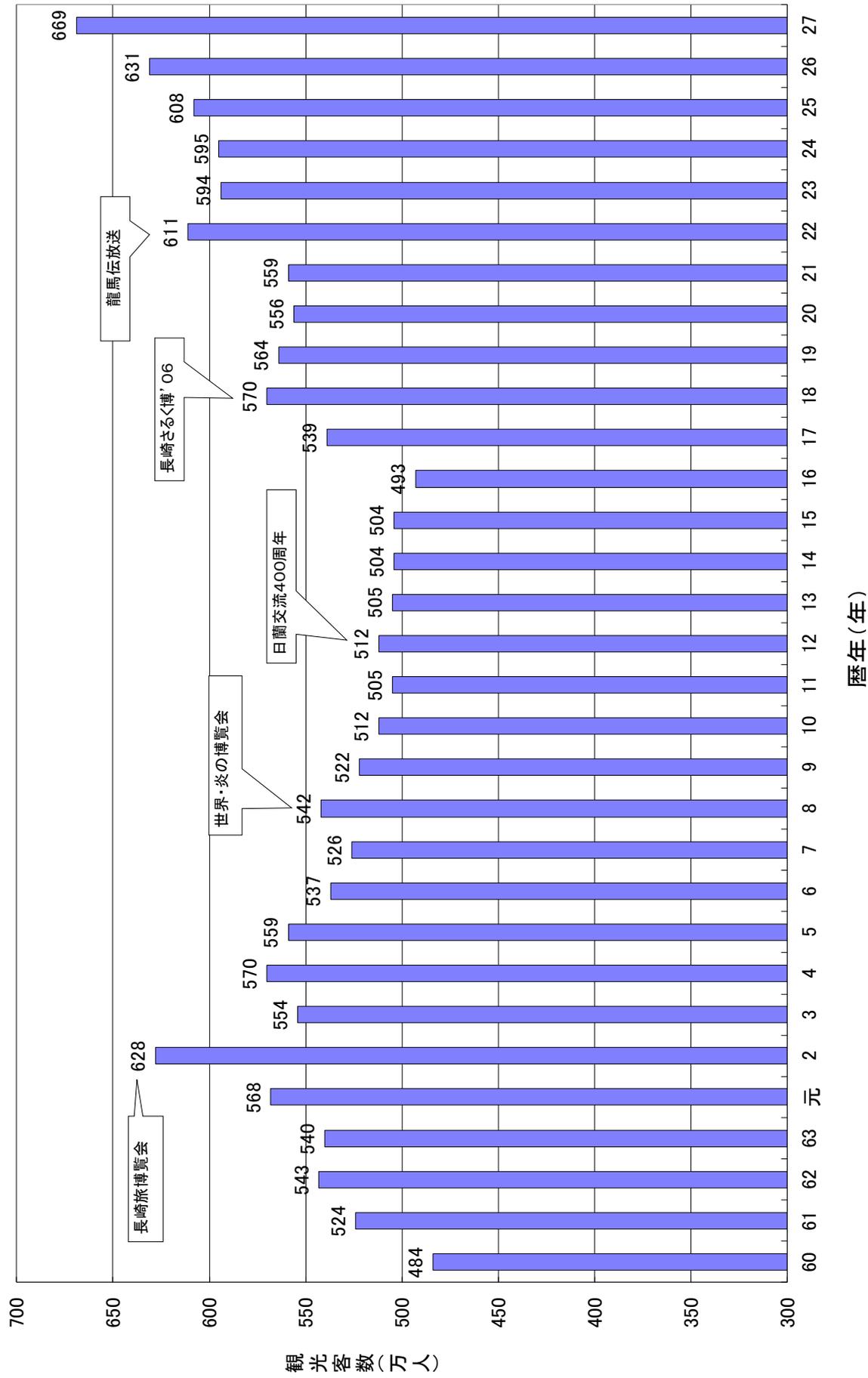
【単位：億円、人】

項目	平成26年	平成27年	前年比
総合効果（①+②）	1,939	2,151	212
直接効果…①	1,114	1,235	121
飲食店	561	659	98
宿泊業	311	328	17
商業ほか	242	248	6
波及効果…②	826	916	90
間接1次波及効果	484	537	53
間接2次波及効果	342	380	38
就業誘発効果（就業者誘発数）	27,503	30,749	3,246

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない。

参 考 资 料

1 観光客数の推移



2 主要観光施設の入場者数

【単位：人、%】

施設名	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	前年比
グラバー園	998,544	1,038,202	1,192,038	14.8
出島	432,297	437,812	443,384	1.3
原爆資料館	660,938	667,721	737,940	10.5
計	2,091,779	2,143,735	2,373,362	10.7

※ 入場者数には無料入場者も含む。

3 主要イベントの集客数及び経済波及効果

(1) 集客数

【単位：万人、%】

イベント名	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	前年比
長崎ランタンフェスティバル	101.0	87.0	92.0	5.7
長崎帆船まつり	20.3	17.2	21.8	26.7
計	121.3	104.2	113.8	9.2

※ 平成 25 年の長崎ランタンフェスティバルの集客数は前夜祭を含めた 16 日間のものであり、前夜祭を除いた 15 日間の集客数は 94 万人

※ 平成 28 年の長崎ランタンフェスティバルの集客数 90 万人（平成 27 年比 2.2%減）

(2) 経済波及効果

【単位：億円、%】

イベント名	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	前年比
長崎ランタンフェスティバル	93.0	73.0	90.4	23.8
長崎帆船まつり	9.5	9.1	7.8	△14.3
計	102.5	82.1	98.2	19.6

※ 平成 25 年の長崎ランタンフェスティバルの経済効果は前夜祭を含めた 16 日間のものであり、前夜祭を除いた 15 日間の経済効果は 85 億円

4 宿泊施設の状況

(1) 種別による部屋数及び収容人員（平成27年4月1日現在）

【単位：軒、室、人】

種別	施設数	室数				収容人員			
		和室	洋室	和洋室	計	和室	洋室	和洋室	計
ホテル	27	107	2,552	107	2,766	565	4,674	516	5,755
旅館	36	643	79	53	775	2,568	132	280	2,980
ビジネスホテル	29	67	2,305	8	2,380	208	3,186	37	3,431
民宿・ ペンション	37	248	53	17	318	559	81	35	675
ユースホステル ・ホステル	3	27	7	0	34	109	64	0	173
公営宿泊施設 ・保養所	16	93	225	21	339	530	1,033	129	1,692
計	148	1,185	5,221	206	6,612	4,539	9,170	997	14,706

(2) 種別・規模別の宿泊施設数（平成27年4月1日現在）

【単位：軒】

種別	50人未満	50人以上 100人未満	100人以上 200人未満	200人以上 300人未満	300人以上 400人未満	400人以上 500人未満	500人以上	計
ホテル	4	3	6	7	5	1	1	27
旅館	23	7	2	1	1	1	1	36
ビジネスホテル	8	9	7	3	1	1	0	29
民宿・ ペンション	34	3	0	0	0	0	0	37
ユースホステル ・ホステル	2	0	1	0	0	0	0	3
公営宿泊施設 ・保養所	7	5	3	0	0	0	1	16
計	78	27	19	11	7	3	3	148

5 クルーズ客船乗客・乗務員数

(1) 国内・国際クルーズ客船乗客・乗務員数

【単位：人、％】

	平成 25 年		平成 26 年		平成 27 年		
	隻 数	推 計	隻 数	推 計	隻 数	推 計	前年比
計	39 隻	78,683	75 隻	199,031	131 隻	434,543	118.3

(2) 国内クルーズ客船乗客・乗務員数

【単位：人、％】

	平成 25 年		平成 26 年		平成 27 年		
	隻 数	推 計	隻 数	推 計	隻 数	推 計	前年比
計	2 隻	1,724	3 隻	1,808	2 隻	1,585	△12.3

(3) 国際クルーズ客船乗客・乗務員数

① 乗客数

【単位：人、％】

順位	平成 25 年		平成 26 年		平成 27 年		
	国・地域	推 計	国・地域	推 計	国・地域	推 計	構成比
1	日 本	16,856	中国	71,450	中国	244,657	78.1
2	アメリカ	7,384	台湾	15,394	台湾	16,734	5.3
3	イギリス	5,727	日本	13,415	日本	12,568	4.0
4	オーストラリア	5,637	アメリカ	9,355	オーストラリア	7,152	2.3
5	中 国	3,771	オーストラリア	8,006	香港	6,068	1.9
-	その他	12,754	その他	20,230	その他	26,135	8.3
計	-	52,129	-	137,850	-	313,314	100.0

※ 端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない。

② 乗務員数

【単位：人】

	平成 25 年		平成 26 年		平成 27 年		
	国・地域	推計	国・地域	推計	国・地域	推計	構成比
計	-	24,830	-	59,373	-	119,644	-

乗客・乗務員数 (①+②)

【単位：人、%】

	平成 25 年		平成 26 年		平成 27 年		
	隻数	推計	隻数	推計	隻数	推計	前年比
計	37 隻	76,959	72 隻	197,223	129 隻	432,958	119.5

平成 2 7 年長崎市観光統計

長崎市文化観光部観光政策課

〒850-0031

長崎市桜町 4-1（長崎商工会館 4 階）

電話番号 095-829-1152

FAX 番号 095-829-1232

発行：平成 2 8 年 5 月



長 崎 市